



NPO法人 ニッポン・アクティブ・ライフ・クラブ

ナルク(NALC) 宝塚・川西・伊丹・猪名川・豊能

ささえあい (お元気ですか) 6月号



事務所 〒666-0015 川西市小花2丁目25-1 TEL・FAX 072-759-3269

メール nalc_sasaesai@yahoo.co.jp

HP [ナルク宝塚・川西]検索

会員数 5月30日現在 160世帯・会員233名・賛助会員13名

【6月15日(日)は拠点の総会です】

総会参加者は5月末現在で56名です。総会は拠点の最重要な行事です。ハガキでの回答は締め切りましたが、今からでも出席可能な方は事務所まで電話、ファックス等で連絡下さい。

当日の午後は宝塚市役所介護保険課の酒井副課長より『介護保険制度』についての講話があります。

場所：宝塚東公民館 時間：10:00~15:30

第19回本部定期総会・代表者会議および被災地視察

【総会報告】

代表：平塚圭彦

今般、本部20周年記念行事として、総会と全国代表者会議が、去る5月25日(日)~27日に亘り、全国から凡そ1300名が参加のもと被災地仙台の東北電力ホールで開催されました。

＜総会及び代表者会議の審議事項＞

*正会員：133名中出席者：105名 委任状：4名 書面表決：13名

*高畑会長挨拶、狩野事務局長より総会成立宣言の後、議長に西村寿紀氏(東葛拠点副代表)の選出、書記に宮本秀樹氏(宝塚・川西拠点)が選出されて議事が進行。

『議案』 第1号議案：「2013年度事業報告及び決算報告」

第2号議案：「2014年度事業計画について」

第3号議案：「2014年度活動予算について」

第4号議案：「財政基盤強化委員会答申について」

第5号議案：「理事・監事の選任について」 以上が承認されました。

2014年度の事業計画(案)は、既に3月の本部の新聞に掲載されていたので、書面の都合により割愛させていただきます。

3日間のスケジュール 報告

「25日(日)」

・伊丹空港 8:15 出発 仙台空港 9:30 着

・浪江町津島地区を視察(バス移動) 10時~18時 18時ホテル着

「26日(月)」

・定期総会・全国代表者会議(平塚以外の参加者7名が傍聴) 9:30~11:00 *上記詳細

・シンポジウム 11:45~15:00

① 基調講演 「被災地における地域包括ケア~どこまで出来るのか~」

……堀田力氏(弁護士・公益財団法人さわやか福祉財団理事長)

② 活動拠点報告 山崎 弘氏(ナルク中標津拠点代表) 見廻りたい活動

林 茂氏(ナルク宮城拠点代表) 震災復興支援活動

③ パネルディスカッション

『パネリスト発表』

*「仮設住宅での実情とニーズについて」

……佐藤 修一氏(仙台港背後地6号公園仮設住宅 自治会長)

*「東北における被災地を訪問して」……寺島 英弥氏(河北新報社 編集委員)

*「社会保障改革のゆくえ」……猪熊 律子氏(読売新聞東京本社編集局 社会保障部次長)

*「日本経済のゆくえ」……豊島 弘氏(日本経済新聞社 編集局電子編集部・映像報道部長)
『コーディネーター』高畑敬一氏(ナルク会長) 『コメンテーター』堀田 力氏(弁護士・
財団法人さわやか福祉財団理事長)

④ 交流会(仮設住民とナルクとの交流):15:00~17:00

……民謡・コーラス・踊り・朗読など

ホテルメトロポリタン仙台へ

記念パーティー(立食)

18:30~20:30

「27日(火)」

・終日 被災地視察……大川小学校・女川町・石巻市

8:30~15:30

※被災地視察の詳細については、紙面の都合により次月号で報告いたします。

今後の行事予定

6月15日(日)	拠点総会・懇談会	10:00~15:30	宝塚東公民館
6月28日(土)~29日(日)	かわにしフェスタ	10:00~16:00	パレットかわにし
10月8日(水)	ハイキング	10:00~15:00	伊丹市立こども科学館

時間預託点数

	仕事援助		家事援助		事業(受託)		送迎		計		生活 ア ド	会員活動 数	
	回数	点数	回数	点数	回数	点数	回数	点数	回数	点数		男	女
5月度	29	50	1	1	25	59	2	2	57	112	0	52	21
累計	32	53	1	1	58	319	4	4	95	377	0	37	52

※事業は(うぐいすの森・宝塚ちどり)などの受託事業を称します。

5月度運営会議議事録

開催日時:5月11日(日) 13:30~16:00

出席人数:15名

1)4月度活動報告・仕事援助(大野):草抜4~5件程度

・家事援助:ケアハウス花屋敷往訪 近藤民、厚東

・うぐいすの森(村林)ローテーションに苦勞

・宝塚ちどり(平塚):森本さんが初参加

2)第18回拠点総会について(平塚・中田)

3)本部20周年記念行事について(厚東)

4)拠点運営規則改定の件(厚東)

5)宝塚市きずなの家事業について(平塚)

6)2015年拠点20周年に際して(平塚)

7)北摂拠点連絡会 6月4日(水)吹田拠点にて13:30~16:00

8)5月度会報から(平塚・厚東・近藤民) 時間預託点数、昨年度活動者一覧

9)会報手配り者との懇談会:4月19日について(平塚・厚東)

10)同好会世話役との懇談会(平塚・厚東)5月22日(木) 14:00~16:00 事務所にて 記事別掲

11)事務所当番表の件(厚東) 拠点のスケジュール把握に活用

12)第4回パレットかわにしフェスタについて 6月28日(土)と29日(日)の担当者決定



《 独り言 —初陣が最後— 》

(物 好男)

今年は戦後 69 年にあたります。戦争で多くの国民が命を落とし財産もなくなりました。強烈に脳裏に焼き付いている言葉があります。鹿児島県の「知覧特攻平和会館」を見学した際、ある特攻隊員が一枚の紙に書き残した「初陣が最後」と言う5文字に思わず息を飲みました。前途有為な青年が特攻隊員で出撃し無残な死を遂げたのです。この言葉を思い出すたびに胸が締め付けられます。

当ナルク会員の中には、あの忌まわしい戦争を経験された方もおられると思います。どうか拠点の事務所にきて体験を話して頂けませんか。平和を守り続けるために語り継いでいってほしいのです。前記の青年は、**後藤光春大尉 三重県出身 昭和20年5月25日 出撃戦死 22歳 一合掌一**

運営委員紹介コーナー

杉木妙子(猪名川町)

猪名川町に^{つい すみか}終の住処として移住後、15年になります。

平成 17 年 12 月朝日新聞に掲載されたナルクの記事を見て、すぐに事務所を訪ねました。

以前の狭い事務所で小笹さんの丁寧な対応をいただき、すぐに入会しました。翌年新春懇親会にも出席させてもらいました。故重田代表の暖かいお人柄にもひかれました。コーディネーターの早川さんから早速と買い物支援を次に家事援助で6年以上のかかわりをしました。



受託側の立場を絶えず意識しながら対応したことを思い出します。うぐいすの森のお手伝い少しと事務所当番も。猪名川町は会員が少なく、私なりにPRもするのですが甲斐なしの有様です。

独り身には不安がよぎります。子供たちはそれぞれ独立し、夫も両親もすでになく、自身いかにして生きるかの日々です。

今年5月より、学童の朝の挨拶ボランティアとして毎朝元気な子供たちと接しています。

【同好会世話役懇談会】

中田年平(川西)

5月22日(木曜日)14:00~16:00 事務所にて開催

・世話役参加者:【手芸】高橋幸智子・渡辺三枝子、【麻雀】古田穰洋、【フラダンス】萩本一美・渡辺三枝子、
【皆で歌う会】大野晏稔・近藤加寿枝 【ギター】藤原武男 【朗読】近藤民英子

・他参加者:平塚、厚東、近藤民、中田

従来の介護保険制度が来年度から改訂されて、今後行政側より各種ボランティア組織に高齢者へのサポート活動を積極的にやって欲しいという要望が増えてくることが予想される。当拠点として会員の同好会活動を活性化して行きボランティア活動へも移行できるようにという主旨から開催した。各グループからは色々な意見が出された。同好会活動を拡大したいが参加者が今以上増えると事務所のスペースがせまいなどの問題があるが、現状の同好会以外に3~4人集まればスタート出来るものもあり、もっと積極的に何かを始めるためのPR活動をやったらどうかという意見も



あった。集約すると、同好会への参加は会員同士のコミュニケーションに繋がって大変有意義だと思われる。日程が合わずに参加出来ない人もあったり、同好会の開催場所を事務所内だけでなく各会

員の住まいの近くや公園など外部でも開催するなど現在の会員以外の参加者を増やすためのPRや方法をもう少し考えて行こうということになった。今後とも同好会活動を拡大していき、ナルクへの新会員加入にもつなげていくようにしたい。

宝塚ちどりボランティア懇談会

5月18日(日) 10:30~12:00 宝塚ちどりテイルームにて

平塚圭彦(宝塚)

参加者:喫茶(ナルク)、ハーモニカ、書道、ピアノ、工作、絵画、生け花などのグループから 18 名

濱田施設長の挨拶に始まり、各グループ及び参加者の自己紹介の後、それぞれ活動を通じて入所者に喜んでいる様子や宝塚ちどりととの交流を深める源になってありがたいなどの話がありました。また、宝塚ちどりから「入所者・ご家族の満足度を高める」・「地域との交流を深める」などに重点をおいて施設運営をして

いるとの話など熱心に意見交換が行われました。

第 57回 ナルク阪神拠点ゴルフコンペの結果報告

鷲北正治(川西市)

5月12日に当拠点の幹事であるり溪ゴルフクラブで開催しました。当日は天候に恵まれましたが、コース設定が比較的むずかしく日ごろ鍛えた実力を発揮出来なかった人もおられたようです。

その中であって、佐藤年代さん(大阪北ブロック:女性)が見事パープレーにて優勝されました。引き続き、懇親会・表彰式に移り、近況を語り合いながら再会を約束して無事終了いたしました。

*成績は以下の通りです。

優勝	佐藤年代さん(大阪北ブロック)	2位	宮本秀樹さん(宝塚・川西)
3位	馬淵元伸さん(豊中・池田)	4位	堀部朝子さん(宝塚・川西)
5位	諸岡茂昭さん(宝塚・川西)		



文芸コーナー

(小倉百人一首)

あひめののちのちのこころを 思はれりかな

権中納言敦忠

やこころ きみがぼくのものになったとこころがどうだ よけい苦しみが増し物思いが多くなつた 不安、嫉妬、独占欲…… ぼくは新しい苦しみをさまたま知つた この苦しさをいらいらすれば きみを得たいとひたすら望んでいた昔のぼくの物思いなんて 実に単純で底が浅かつた

田辺聖子訳



言葉の意味

錆を削る

緊迫した状態のなかで激しく争つたことを 錆を削る」といいます。この場合、両者の力が伯仲していなければだめで、力の差が歴然としている時には用いられません。錆とは、刀の刃と背の間にある、高く盛り上がりつつある線の部分をいいます。刀で激しく打ち合う時にその部分が擦れて 錆を削り取つてしまつたことから、この言葉が生まれました。

俳句

酔漿の 花や大事な 人ばかり

杉木妙子作

雨振りて 長靴遊ぶ 傘の花

藤井邦子作

被災地を めくり幾度も 涙する

伊藤恵美子作

川柳

『繁言言 咳に気配り 席を立つ』

平塚らいてう作

『編集後記』

田植えが済んだばかりの田園を涼やかな風が渡り、色とりどりの花が咲き誇る初夏です。季節を楽しんでいらっしゃるでしょうか? 長い夏になりそうです。ことのほか暑い日が続いています。熱中症にはく

れぐれも気を付けてお過ごしください。

M・Y

